

平成26年度 指定管理者年度総合評価表
(平成26年4月～平成27年3月実施分)

作成日	平成27年5月28日
-----	------------

■指定管理者概要

施設名	八戸市根城コミュニティセンター	
所在地	八戸市売市四丁目7番6号	
施設概要	設置目的：地域住民の連帯と自治意識の向上を目的に、地域活動の拠点として設置 建物構造：鉄筋コンクリート造2階建 延床面積496.32㎡ 大ホール・会議室等	
指定管理者	名称	八戸市根城コミュニティセンター管理運営委員会
	代表者	委員長 立花 勇
	所在地	八戸市根城九丁目10-4
指定期間	平成26年 4月 1日 ～ 平成31年 3月31日	
指定管理者の業務	(1)会館の利用に関する業務 (2)会館の施設、設備等の維持管理に関する業務 (3)その他、市長が必要と認める業務	
市所管課 (問合せ先)	福祉部 福祉政策課 指導監査グループ	
	電話	0178-43-9294 (直通)
	E-mail	fukushiseisaku@city.hachinohe.aomori.jp

■指定管理者による自己評価

評価	<ul style="list-style-type: none">・利用者から徴収する実費徴収金の見直しと経費節減により収支の改善に努めた。・館内外の環境美化や安全対策にも力を入れ、誰もが快適に利用できるようなセンターづくりに努め、利用者の確保を図った。
今後の目標	<ul style="list-style-type: none">・これまでどおり広報活動等で利用者を増やす取り組みを続け、経費節減の徹底により更なる収支の見直しに努める。・施設の安全対策、防災対策の充実に努める。

■市(所管課)の総合評価

評価	<ul style="list-style-type: none">・施設の設置目的を踏まえ、法令等を遵守し、適正な施設管理が行われていた。・経費節減を図り、利用者の安全かつ快適な施設環境の確保に努めていた。
指摘事項	特になし。

[評価：◎非常に良い、○良い、△やや悪い、×悪い、—評価不能]

■管理運営状況に係る個別評価

1 管理状況		
指標	評価	評価に対する説明
開館時間、休館日の運用	◎	利用者のニーズに合わせて開館時間を延長するなど、市民サービスの向上に努めていた。
法令の遵守	○	関係法令を遵守していると認められた。
適正な人員配置	◎	職員が常駐するなど、必要な人員を適正に配置していた。
従事者の労働環境確保	—	地域住民による管理のため対象外。
従事者の教育・研修	—	地域住民による管理のため対象外。
緊急事態への対応	○	緊急時の連絡先を掲示するなど、事故、災害等の緊急事態に対する対応（準備）が出来ていた。
文書の管理保存	○	文書取扱規程が整備され、作成、受領した文書が適切に管理されていた。
報告書等の提出	○	年度事業計画書、年度収支計画書、四半期業務報告書、年度事業報告書等が提出期限内に適切に提出されていた。
口座管理、経理の区分	—	指定管理料がないため対象外。
通帳、印鑑の管理	—	指定管理料がないため対象外。
管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償	—	届出の必要な事例なし。
指定管理開始前における準備	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、対応なし。
管理終了後における引継ぎ	—	21年度から25年度、26年度から30年度と継続して指定管理者の指定を受けているので、引継ぎなし。
重要事項の変更の届出	—	事例なし。
施設の使用許可及び条件	○	施設使用許可が適切に行われていた。 (使用制限、入場拒否等の事例はなし。)
施設、設備の保守管理	○	施設、設備の保守管理が適切に行われていた。
備品の管理	○	備品の管理が適切に行われていた。
清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務	○	清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務が適切に行われていた。

2 運営状況

指標	評価	評価に対する説明
施設利用状況	○	実費徴収金を値上げしたが、利用状況に大きな変動はない。快適に利用できるよう清掃や管理業務が徹底され、地域の交流の場として利用されていた。 平成 24 年度実績 1,797 件 28,927 人 平成 25 年度実績 1,753 件 26,800 人 平成 26 年度実績 1,887 件 26,039 人
その他の取組 (運営に関する工夫)	◎	職員を常駐させることにより、利用者からの要望等に迅速に対応していた。

3 収支状況

指標	評価	評価に対する説明
指定管理業務の収支状況	—	施設の維持管理に要する経費は、指定管理者が徴収する実費徴収金等で賄われていた。

4 運営に係る体制整備状況等の状況

指標	評価	評価に対する説明
利用者満足度の把握	○	苦情、要望等を随時聞き取り、運営管理に反映させるよう努めていた。
施設概要(利用方法)の周知	○	利用申請の際に利用方法を周知するなど適切に実施されていた。
苦情・要望等の受付体制	○	意見箱設置の他、苦情、要望等を随時受付する体制が整備されていた。
苦情・要望等への対応	—	苦情・要望等が無かった。
個人情報の保護	○	個人情報保護の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
情報公開	○	情報公開の規程が整備され、遵守されていた。(運用実績なし)
秘密保持義務	○	秘密保持義務が守られ、適切に対応されていた。
環境への配慮	○	節電や節水を積極的に呼びかけ、環境への配慮を適切に行っていた。

■他の事業評価実施状況

1 セルフモニタリング

	実施状況
自主点検状況	施設や設備、備品等について随時点検を実施した。

2 定期モニタリング

定期報告状況	実施状況
	四半期業務報告書や年間事業報告書等が提出された。

3 随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	3回	5月28日	GL、担当	管理運営状況実地調査
		3月24日	GL、担当	修繕箇所検査（駐車場ライン）
		3月31日	GL、担当	修繕箇所検査（ガスレンジ）
実施結果				
設備及び備品の管理が適正に行われていることを確認した。				

※GL：グループリーダー